

所在地 〒530-0005 北区中之島6-1-53
 電話番号 06-6441-0360
 校長名 楠井 誠二
 U R L <https://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=j512007>

教育目標

【学校教育目標】
 相互理解・協働・共創を通して持続可能な社会を担うグローバル・シティズンシップを育む

【めざす学習者像】
 互いのちがいを尊重し、対等な立場で積極的に関わる。(相互理解)
 個々の力を発揮しながら、課題解決に向けて協力して取り組む。(協働)
 多様な人々との対話を通して、新しい価値を生み出す。(共創)
 発達段階に応じたアイデンティティを形成する。(自己理解)



【学校経営方針】
 本校は、多様な人々が協働する社会において、児童生徒が自分らしい生き方を選択できる力を育む学習活動の充実をめざしています。

未来を生きる子どもたちにとって、地球的な視野と思考をもとに多様な背景をもつ人々と互いに尊重し、協力して課題解決にあたる力は重要な資質・能力となると考えます。本校においては、そうした資質・能力をグローバル・シティズンシップととらえ、その資質・能力を育む学習活動を計画的・系統的に実践していきます。

そのために、ESD(Education for Sustainable Development: 持続可能な開発のための教育)の視点に立った学習指導の目標をふまえた教育活動を実践していきます。また、変化の激しい時代を生き抜くためには、児童生徒が自分自身の生き方について考え、自ら取捨選択できる力を育み、将来的な社会的・職業的自立を促す教育活動が必須であることから、教育課程の策定にあたっては、キャリア教育の視点を取り入れています。

沿革

令和6年4月 開校、令和7年1月31日 開校記念式典

学校運営に関する計画 中期目標の達成に向けた年度目標(全市共通目標を含む)

【安全・安心な教育の推進】

○小学校学力経年調査および年度末校内調査における「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して、最も肯定的な「そう思う」と回答する児童生徒の割合を小学校、中学校ともに85%以上にする。

○小学校経年調査および年度末の校内調査における「学校に行くのは楽しいと思いますか」に対して、肯定的に回答する児童生徒の割合を小学校、中学校ともに86.5%以上にする。

○令和7年度末の校内児童生徒アンケート「将来の夢や目標を持っている」の項目において、肯定的に回答する児童生徒の割合を小学校88.5%以上、中学校62.5%以上にする。

○令和7年度末の校内児童生徒アンケート「他学年との活動で、自分は役に立ってうれしかった経験がある」の項目において、肯定的に回答する児童生徒の割合を小学校81.5%以上、中学校60.5%以上にする。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

○小学校学力経年調査および年度末校内調査における「学級の友達(生徒)との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、



広げたりすることができていますか」に対して、最も肯定的な「当てはまる」と回答する児童生徒の割合を小学校51%以上、中学校39%以上にする。

○小学校学力経年調査および年度末校内調査における「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか」に対して、最も肯定的な「好き」と回答する児童生徒の割合を小学校72.5%以上、中学校56.5%以上にする。

○令和7年度末の校内児童生徒アンケート「楽しく英語を学習し、進んで英語を話すことができています」の項目において、肯定的に回答する児童生徒の割合を小学校88.5%以上、中学校69.5%以上にする。

○令和7年度末の校内児童生徒アンケート「身の回りのできごと以外(ニュースや世界で起こっていることなど)に関心がある」の項目において、肯定的に回答する児童生徒の割合を小学校87%以上、中学校79%以上にする。

【学びを支える教育環境の充実】

○授業日において、児童生徒の8割以上が学習者用端末を活用した日数が、年間授業日の40%以上にする。[ただし、事務局が定める学校行事等ICT活用が適さない日数を除く]

○令和7年度末の校内児童生徒アンケート「日々の学校活動の中で学習者用端末等を活用している」の項目において、「ほぼ毎日」と回答する児童生徒の割合を90%以上にする。

○令和7年度末に教員の勤務時間の上限に関する基準を満たす教職員の割合が、大阪市の平均を下回るようにする。

○年次有給休暇を10日以上取得する教職員の割合を72.5%以上にする。

○令和7年度末の校内児童生徒アンケート「読書は好きですか」の項目において、肯定的に回答する児童生徒の割合を小学校83.5%以上、中学校64%以上にする。

【※詳細は学校ホームページをご覧ください】

令和6年度全国学力・学習状況調査の結果

令和6年度は実施しておりません。

令和6年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果

	握力(kg)	上体起こし(回)	長座体前屈(cm)	反復横とび(回)	20mシャトルラン(回)	50m走(秒)	立ち幅とび(cm)	ボール投げ(m)	体力合計点
男子	29.36	24.36	36.82	52.27	55.64	8.38	189.18	19.73	35.73
女子	23.38	24.33	50.29	48.54	45.83	8.78	170.71	11.04	49.42

(種目別平均値)

結果の概要・取組の成果と課題

開校初年度である令和6年度は2年生生徒の数が少なく、個人の結果が及ぼす影響が大きい。集団の傾向分析を行うことが困難である。

本校は運動部が総合スポーツ部のひとつのみで、休日の活動や対外試合などを実施していないため、他校の中学生と比較すると、学校において運動する機会は少ない。しかしながら、質問項目「運動やスポーツをすることは好きですか」に肯定的な回答をした生徒は全国平均と大きく変わらない結果となっている。このような状況を鑑み、保健体育の授業を中心に、運動に対してさらに興味関心が高まるように導くのと同時に、生徒自らが学校外においても運動をしようとする姿勢を養っていく必要がある。

学校施設の紹介～中之島小中一貫校の最新設備～

限られた敷地面積を最大限活用するため、校舎をコンパクトに建設し、屋外グラウンドの面積を極力広く確保するとともに、屋内には、体育館に加え、屋内グラウンド・屋上グラウンドなど多彩な運動スペースを確保しています。

正面玄関

大阪府立国際会議場や中之島を代表する大規模施設が立ち並ぶあみだ池筋に正面玄関を設け、まちの雰囲気と調和した門構えを持つデザインとしています。



多彩な運動スペース



屋外グラウンド
 1周100mのトラックが描かれています。夏場の暑さ対策として人工芝の下に温度抑制のゴムチップが入っています。



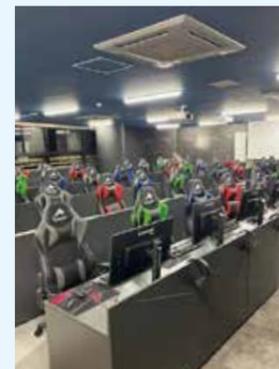
屋上グラウンド
 校舎7階にあります。小学生用の遊具や鉄棒、一輪車があります。



屋内グラウンド
 雨天でも使用できるグラウンドで、床はゴムチップウレタン仕様です。

メディア・キューブ

パソコン教室には高性能パソコンや独自の通信回線、3Dプリンタ等を整備し、探究的な学習、プログラミング学習や動画制作など高いコンピュータ処理性能を必要とする学習において、児童生徒が主体的に取り組むことができます。図書室は2階と3階それぞれのフロアがらせん階段でつながっていて、明るく開放的なスペースになっています。



(上) パソコン教室①
 (右上) パソコン教室②
 (右) 3階図書室

ワークスペース

各階の共有部分にはワークスペースが設けられています。様々なグループワーク用テーブルなどを設置することで、学年の垣根を越えた活動が可能になっています。

